

Sinfonia

シンフォニア

シンフォニア

ユベール・スダーン & 東京佼成ウインドオーケストラ

第4回大阪定期演奏会



Close Up

3大協奏曲 2020 ~次世代を担う未来の巨匠たち~

ザ・シンフォニーホール カウントダウン
&ニューイヤーコンサート
キエフ国立フィルハーモニー交響楽団

令和元年 年越しスペシャル
オールスター 関西オペラ歌合戦

ほか

- 02 ザ・シンフォニーホール カウントダウン&ニューイヤーコンサート
キエフ国立フィルハーモニー交響楽団
- 04 3大協奏曲 2020 - 次世代を担う未来の巨匠たち -
- 06 東京佼成ウインドオーケストラ 第4回大阪定期演奏会
- 08 令和元年 年越しスペシャル オールスター 関西オペラ歌合戦
- 10 Noel クリスマス・リサイタル ソプラノ 小林沙羅
- 11 ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート 2019
三浦一馬(バンドネオン) 東京グランド・ソロイスト in大阪
- 12 古澤巖×ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトウオージのクリスマス
長富 彩 ビアノリサイタル Vol.4『超絶、リスト名曲選!』
- 13 大植英次×「英雄の生涯」
- 14 日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール Vol.5
1830 - 3つの1830年、激動の時代を生き抜いた名曲たち -
日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール Vol.6
ラフマニノフ&シベリウス 2つの第2番
- 16 The Symphony Hall Big Band Vol.14 スペシャル・ゲスト 古澤巖
- 17 オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ 第126回定期演奏会
- 18 関西フィル 第5回親子定期演奏会 今年の夏休み、自由研究はこれで決まり!!
ライト・シンフォニック コンサート ~大人の贅沢~(川井郁子)
- 19 第九と堀江トリオのトリプル協奏曲 真夏の夜のベートーヴェン
尾高忠明×大阪フィルハーモニー交響楽団 プラームス・チクルス - ロマン派の豊穡 -
- 20 チョン・キョンファ ヴァイオリン リサイタル 2019
シャンソン・セレクション 2019
- 21 プロジェクションマッピング×パイプオルガン 超絶のスター・ウォーズ リボーン!!
この夏も、パイプオルガンがスゴ過ぎる!!
- 22 ABCテレビ主催公演・イベント情報
- 26 日本センチュリー交響楽団
- 28 welcome more musicians! 音楽を愛する団体が集うザ・シンフォニーホール
- 29 ホールトピックス
- 30 堀江政生のシンフォニア・アワーVol.34
- 31 Concert Calender 2019.7~9

7月のSinfonia会員先行予約

●先行予約:7月25日(木) 10:00AM~
※Sinfonia会員先行予約期間中は、電話・WEBのみのご予約となります。
※ザ・シンフォニー チケットセンター窓口、館内プレイガイドでの販売はございません。
※Sinfonia会員先行期間中にご予約されたチケットは、すべて郵送でのお届けとなります。
●電話:ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
(10:00~18:00 火曜定休)
●WEB: <http://www.symphonysinfonia.jp/>

登録費
年会費
無料!

シンフォニア会員登録方法
シンフォニア会員にご登録いただきますと、先行予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

▼WEBサイトからのご登録
ザ・シンフォニーホール ホームページ
<http://www.symphonysinfonia.jp/> からご登録下さい。
▼ハガキでのご登録
定型ハガキに下記の情報を記載いただき、62円切手を貼付の上、ポストに投函ください。
【定型ハガキ裏】1.お名前(フリガナ付き)、2.性別、3.郵便番号、4.住所、5.電話番号、6.メールアドレス(メールマガジン受取りの場合)
【定型ハガキ表】531-8501 大阪市北区大淀南2丁目3-3 ザ・シンフォニーホール「シンフォニア」係
※手続を完了後、約2週間で会員番号のお知らせと、シンフォニア最新号をお送り致します。
※携帯端末のメールアドレスをご登録いただく場合、受信設定をしている方はメールが受信できない場合がございます。[@symphonysinfonia.jp]をドメイン指定受信して下さい。指定方法はご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。

【お客様の個人情報の取り扱いについて】株式会社ザ・シンフォニーホールでは、次に掲げた内容にたがって、個人情報の保護に努めています。○お客様からご提供いただいた個人情報については、個人情報に関する法令、規約に則り適正に管理いたします。○お客様からいただいた個人情報は、以下の目的のために使用し、それ以外には一切使用いたしません。(1)シンフォニア会員様への情報誌「シンフォニア」および関連する印刷物の発送(2)ザ・シンフォニーホールで開催する催事をご案内する印刷物の発送(3)ホールなど施設の利用に関するご案内、ご連絡(4)ザ・シンフォニーホールの事業、サービスの開発・改善を目的とした調査・研究のためのアンケートの送付・分析・データ集積(5)チケット予約販売に伴う、ご本人確認およびご連絡(6)株式会社ザ・シンフォニーホールに関するご案内の発送○個人情報の提供はご自身の意思でご本人様が行うものとし、ご本人様が提供した個人情報を、適正かつ迅速に処理するため、その作業を外部の企業に委託して行うことがあります。その場合、委託先において個人情報に安全に管理されるよう適切に監督します。

表紙の一枚「東京佼成ウインドオーケストラ 第4回大阪定期演奏会」

※記載内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

彩った名曲が大集結します!
ハリウッドの超大作映画を
圧巻のサウンドがあなたの心をノックアウト!
キターーッ!と興奮すること間違いなし!

[指揮] 太田 弦 [管弦楽] 大阪交響楽団

R.シュトラウス:交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」より冒頭(映画「2001年宇宙の旅」)
J.ウィリアムズ:映画「スーパーマン」より テーマ
シプリン/カスター編:
映画「ミッション・インポッシブル」より テーマ
デバルド:交響組曲「パイレーツ・オブ・カリビアン」
J.ウィリアムズ:映画「ハリー・ポッター」交響組曲
J.ウィリアムズ:映画「E.T.」より テーマ
J.ウィリアムズ:映画「ジュラシック・パーク」より テーマ
J.ウィリアムズ:映画「スター・ウォーズ」組曲
第1曲:メイン・テーマ
第2曲:王女レイアのテーマ
第3曲:帝国のマーチ(ダース・ベイダーのテーマ)
第4曲:ヨーダのテーマ
第5曲:王座の間とエンド・タイトル

2019.9/20(金) 7:00PM
S 5,400円 A 3,780円(税込)

発売中

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333
[主催] ザ・シンフォニーホール/公益社団法人大阪交響楽団

オーケストラ meets ハリウッド映画音楽

超ド級の映画音楽ばかり!
迫力満点のサウンドを体感!

HOLLYWOOD
ハリウッド

映画音楽決定版!!

ダイナミックで“超刺激的”なハリウッド映画音楽を
迫力満点のオーケストラサウンドで体験してみませんか?
コンサートの幕開けから最後まで、“ドキドキ・ワクワク”ずっと胸のときめきが止まない!
子供から大人まで楽しめる、心弾むようなメロディーと
壮大な映画音楽の世界を体感してください。

2001年宇宙の旅

後の映画作品に大きな影響を与えた金字塔。SF映画音楽としてもスタンダードであり、全編においてクラシック音楽が印象的に使用されています。

パイレーツ・オブ・カリビアン

孤高の海賊を主人公にしたアドベンチャー・アクションのヒット作。広大な海原、海賊たちが迫ってくるような勇壮なリズムとサウンドは圧巻!

ジュラシック・パーク

映画史に偉大な足跡を残した本作。恐竜たちが次々に登場し、駆け巡るシーンを思い起こす臨場感あふれる演奏に期待です!

スーパーマン

金管楽器の勇敢なメロディーを聴けば、“鳥だ!飛行機だ!スーパーマンだ!”のキャッチフレーズとともに元祖ヒーローの勇姿が蘇ります。

ハリー・ポッター

神秘的でファンタジックなメロディーが一瞬にして映画の世界を蘇らせます。オーケストラサウンドでどのように披露されるか、注目です!

ミッション・インポッシブル

不動の人気を誇るアクション映画。お馴染みの、あのスリリングなメロディーを聴けば、誰もが主人公になった気分になります!

E.T.

宇宙人E.T.と子どもたちの愛らしい交流を描いたストーリーにぴったりのエモーションなサウンドが、感動を誘います。

スター・ウォーズ

1977年の公開以来、世界中の大人から子供までに人気を博す人気シリーズ。名シーンを彩った音楽を贅沢に集めた組曲でお届けします。



大阪交響楽団

ザ・シンフォニーホール カウントダウン& ニューイヤーコンサート

ザ・シンフォニーホールの年の瀬について登場!!
東欧が世界に誇るオーケストラ

キエフ国立 フィルハーモニー交響楽団

『令和』新時代、初めての年越しという
特別な時を飾るにふさわしい華やかなコンサートがここに!

【管弦楽】キエフ国立フィルハーモニー交響楽団

ザ・シンフォニーホール カウントダウンコンサート 2019-2020

2019.12/31(火) 10:00PM

※18歳未満の方は保護者の同伴が必要です。

ザ・シンフォニーホール ニューイヤーコンサート 2020

2020.1/1(水・祝) 3:00PM

■2019.12/31

ビゼー: 歌劇「カルメン」より/ブッチーニ:「トゥーランドット」より/マスネ:タイスの瞑想曲/チャイコフスキー:「白鳥の湖」より/ワーグナー: 楽劇「ワルキューレ」よりワルキューレの騎行/ムソルグスキー:「展覧会の絵」より/J.シュトラウス:ラデツキー行進曲 ほか

■2020.1/1

サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン/ロッシニ: 歌劇「セヴィリアの理髪師」より/J.シュトラウス:春の声/チャイコフスキー:「くるみ割り人形」より花のワルツ/J.シュトラウスII世:ポルカ「雷鳴と稲妻」op.324/ワルツ「美しく青きドナウ」/J.シュトラウス:ラデツキー行進曲 ほか

SS 10,000円 S 8,000円 A 6,000円 B 4,000円 (税別)

※ご購入時期により消費税額が変動しますので、お問合せください。

【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

先行予約:7/25(木) 一般発売:7/28(日)

「文 渡辺謙太郎」
今年も前回と同じく、皆様をお迎えするザ・シンフォニーホールのロビーには年末年始の祝賀ムードが満載。金屏風、門松、さらに樽酒まで。心を幸福で包み込んだ極上の名演奏の後には、来場者全員に振る舞い酒が行われるのをごちそうさまで!!
当公演のテーマ、関西でも欧米のように、気軽に本場のステージを楽しもう! 関西を元気に!!を今回の年末年始もどうぞ



アンドリー・マスリャコフ(バリトン)



オレクサンドル・チュピロ(テノール)



オリガ・ダブリナ(アルト)



イワナ・ブリシュ(ピアノ)



大谷康子(ヴァイオリン)

Performer
出演者

【司会】
堀江政生
(朝日放送テレビアナウンサー)

『令和』初の年の瀬と新年の門出を特別な空間で、極上の音楽とともに過ごしませんか? 2015年からパワーアップして復活したザ・シンフォニーホールのカウントダウン&ニューイヤーコンサートが、今年も盛大に開催される。

舞台を華々しく彩るオーケストラは、ウクライナのキエフ国立フィルハーモニー交響楽団。1995年創設で、2005年の初来日以来、定期的に日本を訪れて、人気を博していることは周知の通り。色彩感と歌心の豊かさが持ち味で、東欧を代表する名門のひとつに数えられる若き実力派集団だ。

カウントダウンコンサートでは、誰もが一度は聴いたことがあるオペラの名曲を多数演奏予定。ビゼー「カルメン」、ブッチーニ「トゥーランドット」、ワーグナー「ワルキューレ」など、作曲者の国籍や作品の舞台がいい意味で異なるので、年末の雰囲気にもふさわしい華やかや感動を異国情緒豊かに味わえることだろう。また、今回はロシア圏の楽団ということで、カウントダウン時には地元を代表する、あの傑作が演奏されるかも…。

そしてニューイヤーコンサートに並ぶ演目は、ヴェルディ「乾杯の歌」、ロッシニ「セヴィリアの理髪師」より、チャイコフスキー「花のワルツ」など。さらに、本場ウィーン・フィルのニューイヤーコンサートでおなじみの名曲も新年を優雅に祝う調べと

なつて舞い降りるはずだ。

あと今回はもうひとつ、日本を代表するヴァイオリニストの大谷康子がソリストとして登場予定なのも大きな楽しみ。今年は全国ツアーを大成功におさめ、テレビやラジオでも引っ張りだこの彼女は、2020年がデビュー45周年のアニバーサリーイヤー。また彼女は、2017年から3年連続でウクライナのキエフにも招かれており、キエフ国立フィルとの共演は、現地でもとても評価が高い。そんな相性ぴったりの演奏を今回、日本で聴けるという大きなチャンス! 瑞々しさと円熟の両方を備えた妙技にふさわしい演目と演奏を存分に聞かせてくれるはずだ。

なお、今回も前回と同じく、皆様をお迎えするザ・シン



ピアノ: 小林愛実 × ヴァイオリン: 川久保賜紀 × チェロ: 横坂 源

Interview

3大協奏曲 2020

～次世代を担う未来の巨匠たち～

撮影: 山内洋枝 撮影協力: (株)ヤマハミュージックジャパン アーティストサービス東京

小林 私は今回初めてこのコンサートに出演させていただきます。ザ・シンフォニーホールは、15歳くらいのときに初めてリサイタルを開催して以来、コンチェルトなどで何回か演奏していますが、アット・ホームな雰囲気、お客様

と演奏を分かち合う喜びが感じられるホールですね。
横坂 チェロって大きなホールでの演奏は大変なんですけれど、ザ・シンフォニーホールは響きもあり、輪郭も描き出せる。響き過ぎるホールだと立体感がなくなったり、響かないホールだと聴こえなかったり……。そういう意味では、絶妙な音響のホールだと思います。ホール構造なのでしょうが、本当にお客様を近くに感じます。

川久保 前回は3回目の出演ですが、3人の若手ソリストがコンチェルトの名曲を演奏し、それぞれの楽器の魅力が楽しめる贅沢なコンサート。今回も楽しみです。

横坂 僕は3回目の出演ですが、3人の若手ソリストがコンチェルトの名曲を演奏し、それぞれの楽器の魅力が楽しめる贅沢なコンサート。今回も楽しみです。

ザ・シンフォニーホールの開館35周年記念公演として開催され、大好評を博した、若きソリストたちの協演「3大協奏曲～次世代を担う未来の巨匠たち～」。昨年からは新春を彩るコンサートとして開催され、今回はピアノの小林愛実、ヴァイオリンの川久保賜紀、チェロの横坂源が、華やかなコンチェルトで2020年の幕を開く。



川久保 そして、大阪のお客様は奏者をいつも明るく温かく包み込んでくれる。新春早々、そんな



ら演奏しています。ドヴォルザークが想いを寄せていた義妹のヨゼフィナが愛したメロディ《私をひとりにしておいて》を引用した第2楽章の美しさは感動的です。作曲中に彼女の死を知って、フィナーレを80小節くらい書き足していたり……。アメリカに渡ったドヴォルザークの故郷への想い、懐かしい風景が浮かんでくるような愛にあふれた作品です。

ホールで演奏できるなんて、「今年も頑張ろう!」と思えますよね。
横坂 僕も毎年ここでエネルギーをチャージしています。とにかく、このコンサートはゴージャス!

3人のソリストの鮮烈な個性で描き出す華麗なコンチエルトの世界

川久保 今回はショパン《ピアノ協奏曲第1番》、ブルッフ《ヴァイオリン協奏曲第1番》、ドヴォルザーク《チェロ協奏曲》というヨーロッパの民族的な色彩が感じられる素敵なプログラムですね。

横坂 ドヴォルザークのコンチエルトは演奏する機会が多いのですが、毎回新鮮な感動を覚えますが



小林 ショパンのコンチエルトもパリに向かう前の若い頃の作品なので、フレッシュで力強く前向きです。初恋の想いを描き出した第2楽章はとてもロマンティック! 煌びやかなパッセージも多いので、新春にふさわしい作品ですね。



川久保 ブルッフのコンチエルトは最近演奏されることが少ないような気がするのですが、美しい作品です。幻想的なヴァイオリンの独奏で始まり、ティンパニや木管楽器のビートに乗って曲想が華やかに展開する第1楽章、そして私の大好きな第2楽章! 青空が広がって、それを少年がキラキラした眼で見上げているような……。

3つのコンチエルト、どれも胸がキュンとなる作品ですね。つい先日、ドヴォルザークのコンチエルトのオケに入る機会があったんです。あ、今回も入っちゃおうかな?

横坂 ぜひお願いします(笑)! 小林さんとは桐朋学園の先輩・後

輩という関係で、クロウズドのコンサートでサン・サーンスの《白鳥》を演奏したことがありました。5年くらい前かな。今はアメリカのカーティス音楽院で学んでいるのですね?

小林 はい、アメリカでの生活にも慣れて、同世代の優秀な友人たちと切磋琢磨しながら学んでいます。室内楽のレッスンでは、弦楽器の先生からいただくアドバイスに新鮮な感銘を受け、とても勉強になっています。

川久保 カーティス音楽院には、本当に素晴らしい才能の若い人たちが集まっていますね。私はアメリカで育ち、ジュリアード音楽院のプレ・レレジで学んだ後、ドイツのリューベックで学びました。

横坂 僕は桐朋学園からドイツに渡って学びました。ヨーロッパはクラシック音楽の作曲家たちを身近に感じられるという意味では、よい場所ですね。

小林 ピアノの音は減衰してしまうので、音が伸びて自由に歌える弦楽器に憧れを感じます。カッコいいなと……。

横坂 ピアノ、楽器の中で一番カッコいいでしょ!

小林 弦楽器は持ち歩けるのも、羨ましい。

横坂 替わってほしい! チェロは電車や飛行機の移動、大変なん

ですよ(笑)。

川久保 ピアニストは、毎回違う楽器で演奏しなくてはならない難しさがありますよね。でも、私はピアノの正確な音程が羨ましい! それはともかく、2020年の年明けのコンサート、ワクワクしますね!

小林 お客様と一緒に、清々しい気持ちで音楽を楽しめればと思います。

横坂 それぞれの作曲家が抱いたイメージやメッセージをオーケストラと共に描き出せたらいいですね!

(取材&文 森岡葉)

[ピアノ]小林愛実 [ヴァイオリン]川久保賜紀 [チェロ]横坂源
[指揮]飯森範親 [管弦楽]日本センチュリー交響楽団

ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11/ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調 op.26/ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 口短調 op.104, B191

2020.1/5(日) 2:00PM

S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 (税別)

※ご購入時期により消費税額が変動しますので、お問合わせください。

[ご予約・お問合せ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

先行予約:7/25(木) 一般発売:7/28(日)

東京佼成 ウインドオーケストラ 第4回大阪定期演奏会 ユベール・ スダーン & TKWO 東京佼成ウインドオーケストラ

Interview

指揮：ユベール・スダーン



© N. Ikegami

4年目の大阪定期演奏会では、
名匠ユベール・スダーンとの
強力タッグが組まれる！
コンサートの開催に先駆けて、
今号ではユベール・スダーンの
インタビューをお届けする。



© Atsushi Yokota

15歳まではずっと吹奏楽漬け。
音楽家としてのルーツとして
今でも深い繋がりがあ

ザルツブルク・モーツァルテウ
ム管弦楽団をはじめ、世界各地の
第一線楽団のシエフを歴任して
きたオランダ出身の名指揮者、ユ
ベール・スダーン。11月、日本の吹
奏楽シーンをリードする東京佼
成ウインドオーケストラ(TKWO)
を率い、ザ・シンフォニーホー
ルへ降臨、彩り豊かな佳品を披露
する。「私の原点は吹奏楽」と語る
名匠。昨年1月に東京で初共演、
大旋風を巻き起こした。黄金のコ
ンビが、大阪でもベールを脱ぐ。

「私の管楽器への愛情を、まず
聞いて下さい」と切り出した名匠。
「5歳の頃、指揮者だった父親が、
小さなトランペットの吹き方を教
えてくれました。そして15歳ま
では、ずっと吹奏楽漬け。私の音
楽家としてのルーツはここで、今
でも深い繋がりがあ

2年前、TKWOから初めてオ
ファーを受けた際には「日本では
誰もが知る団体ですが、私は知ら
なかった」と明かす。「しかし、マ
ネージャーから『行くべきだ。彼



© F. Fujimoto

らは凄いから』と言われて…すると、何て幸せなこと！自分が若い頃に戻ったよう。彼らはとても美しく演奏し、素晴らしいアンサンブルを構築、管楽器以外の音まで聞こえてくるようで…実に幸せな時間でした」と振り返る。

「作品の生まれた国ごと、独特の美学が味わっていただけは『ず』という今回のプログラム。誰もが知る、ラヴェル『ボレロ』を軸に。『ソロを担当するのは、主に管楽器。違和感はないはず』。さらに、同じラヴェルの組曲『クープランの墓』も。『師のジャン・フルネ（1918〜2008、仏ルーアン出身の名指揮者）からフランスの楽曲解釈を学んだので、直伝の美点をお聴かせできるでしょう』。

そして、リヒャルト・シュトラウ

スの歌曲から、3曲を披露。吹奏楽での演奏には、歌の重要な要素である「言葉」が伴わないが、「特にソロを吹く奏者には、歌詞の意味をしっかりと理解してほしい。それにより、曲の本質へ近づける」とスダーン。さらに「人間の声ほど美しい楽器はないので、同じとはいきませんが、器楽で試みる意義はある。努力を重ねたい」と話す。

また、これらを編曲する、大橋晃一の手腕を高く評価。「彼は管弦楽やピアノの各声部を、吹奏楽独特の音色へと素晴らしく移し替えていく。そして、作品ごとに、素晴らしい色彩を与えてくれるのです。今回はもともと美しい作品ばかりですが、吹奏楽に相応しい、見事な仕事がなされるでしょう」。

その答えのヒントは、呼吸。音楽家はもって呼吸をすべきなのです

そして、葛飾北斎の版画に着想を得て、五音階など邦楽の要素を採り入れた真島俊夫「Mont Fuji」（富士山）。「日本へ初めて来た29歳の時、北斎を知って、強烈な印象を受けました。かたや、日本人にとって、富士山が単なる山ではなく、太古から信仰の対象であることも。この組み合わせは、素晴らしいアイデアだと感じました」。

そして、「メンデルスゾーンの偉

大さを、知らしめるはず」という「ハルモニウムジークのための序曲」について「本来は小規模なアンサンブルのための、凄く繊細な作品。大きな編成でも、制御を利かせた形で上演するか。あるいは人数を減らしてしまうか。デリケートな対応が必要でしょうね」。さらに、吹奏楽のスタンダード、オリヴァードーティ「バラの謝肉祭」は「華やかだし、幕開けに相応しい」と語る。

数々の賞賛を受けてきた名匠だが、「業績や名声を求めるのは、もうおしまい。そもそも私は指揮者ではなく、音楽家になりたいと願っていました。今の私が演奏する目標は、特別な体験を届けること。音創りの内実や、音楽自体をどう伝えるか、なのです」と力を込める。

さらに、「私はもはや、リズムを信頼してはいない。それらは時に、メロディーを台無しにする場合があるから」とも。「ある音から次の音へ移る際、内なるフレーズをどう反映するのか。その答えのヒントは、呼吸。リラクセスした動作を、呼吸へそっと寄り添わせてゆく…音楽家は、もって呼吸すべきなのです。これが今、私が一番知ってほしいことです」。柔らかに微笑んだ。

（取材&文 寺西肇）

**今の私が演奏する目標は、
“特別な体験”を届けること。
音創りの内実や、音楽自体を
どう伝えるか、なのです。**

【指揮】ユベール・スダーン

【吹奏楽】東京佼成ウインドオーケストラ

J.オリヴァードーティ：序曲「バラの謝肉祭」

M.ラヴェル（大橋晃一 編）：組曲「クープランの墓」

真島俊夫：Mont Fuji（富士山）～北斎の版画に触発されて～

F.メンデルスゾーン：ハルモニウムジークのための序曲

R.シュトラウス（大橋晃一 編）：歌曲集より

「献呈 op.10-1」「明日の朝 op.27-4」「ツェツィリエ op.27-2」

M.ラヴェル（大橋晃一 編）：ボレロ

2019.11/22（金） 7:00PM

S 6,000円 A 4,500円 B 3,000円（税込）

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【お問合せ】東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

【主催】佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ／ザ・シンフォニーホール

一般発売：7/11（木）



© Atsushi Yokota

※写真はユベール・スダーンと東京佼成ウインドオーケストラの初共演時の様子です。



齊藤言子(ソプラノ)
ベッリーニ:「ノルマ」より「清らかな女神よ」



尾崎比佐子(ソプラノ)
ヴェルディ:「ドン・カルロ」より「世のむなしさを知る神よ」



木澤佐江子(ソプラノ)
ビゼー:「カルメン」より「何を恐れることがありましょう」



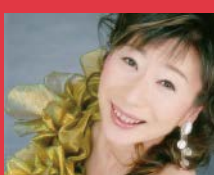
林佑子(ソプラノ)
ウェーバー:「魔弾の射手」より「曇った瞳は」



荒田祐子(メゾソプラノ)
トマ:「ミニョン」より「君知るや南の国」



日下部祐子(ソプラノ)
グノー:「ロミオとジュリエット」より「私は夢に生きたい」



古瀬まきを(ソプラノ)
J.シュトラウスII世:「こうもり」より「田舎娘を演じるなら」



白石優子(ソプラノ)、植田加奈子(ソプラノ)
西原綾子(メゾソプラノ)、名島嘉津栄(メゾソプラノ)
ヴェルディ:「ファルスタッフ」より「手紙の四重唱」



祝令和男女混合重唱／松浦綾子(ソプラノ)、福嶋 聡(バリトン)
モーツァルト:「ドン・ジョヴァンニ」より「お手をどうぞ」

令和元年を祝してさらにパワーアップ！
オール関西の名のもとに、
25人の歌手が豪華な饗宴を繰り広げる！



指揮 鈴木恵里奈



亀組司会 堀江政生
(朝日放送テレビアナウンサー)



鶴組司会 八塚彩美
(朝日放送テレビアナウンサー)



管弦楽 大阪交響楽団

「手紙の四重唱」へ、さらに令和という新しい時代を祝して、男女混合重唱でモーツァルト《ドン・ジョヴァンニ》より「お手をどうぞ」、レハール《メリー・ウィドウ》より「唇は黙して」も披露される。美しく伸びやかな歌声が重なり合い、重厚な舞台が繰り広げられそうだ。

**令和を祝して男女混合重唱も！
心強い指揮・司会者にも注目を**

指揮は、今年の4月に藤原歌劇団《蝶々夫人》の公演でオペラデビューを飾った鈴木恵里奈が振る。鶴組と亀組には、それぞれの組をサポートする司会者が配され、テレビでもお馴染みで、ザ・シンフォニーホールでの情報誌「シンフォニア」に毎号執筆している朝日放送テレビアナウンサーの堀江政生とおなじく朝日放送テレビアナウンサーの八塚彩美が務める。クラシック音楽通で、多角的な視点から小気味よく話す堀江政生

が、各シーンをどのように紹介するのも楽しみだ。

鶴組が亀組が……。勝敗の行方を、ホール中で決することができるとも醍醐味の一つ。年の瀬がせまる中、オペラ愛好家に限らず、みんなで一緒に楽しむ盛大なアットホームな歌合戦。是非、ザ・シンフォニーホールで豪華で華やかに、令和初の年末をお祝いしましょう！

(文 金子真由)

2019.12/29(日) 3:00PM
S 6,500円 A 5,500円 B 4,500円(税別)
※ご購入時期により消費税額が変動しますので、お問合せください。
[ご予約・お問合せ]ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333
[主催]オールスター関西オペラ歌合戦実行委員会
先行予約:7/25(木) 一般発売:7/28(日)

令和元年 年越しスペシャル オールスター 関西オペラ 鶴亀歌合戦

ザ・シンフォニーホールの舞台上、フレッシュな顔ぶれからベテランまでオペラ歌手たちが一堂に会し、次々と名曲を披露して大盛り上がりを見せた昨年の歌合戦。ベテラン勢の豊かな歌声と表現力、そして若手による未来の扉を開くような素晴らしい歌声を目の当たりにし、年末の賑わいに相応しい大団円のうちに幕を閉じた。客席も出演者にとっても特別な想い出として、今も心に刻まれている方は多いだろう。

平成から令和へ。新しい時代の初めての年末を祝して

今年は令和元年という新しい時代を迎え、そのおめでたい年を祝して、さらにグレートアップした「関西オペラ・鶴亀歌合戦」が、ザ・シンフォニーホールで新たに産声を上げる。鶴亀とは、能の舞台にもあり、天下泰平、国家の長久を祈念し祝福するという、おめでたいことを意味する。

まさしく、令和初めての年末を、華やかに迎えるに相応しい命名と言えるだろう。

本公演では昨年を上回り、25名の男女実力派オペラ歌手が出演する。オール関西の名のもとに、フリーで活躍している人も含め、関西二期会、関西芸術振興会・関西歌劇団、堺シティオペラという関西のオペラ3団体から選抜され、各団体の看板歌手から注目の若手歌手まで次々と登場！「鶴組」「亀組」に分かれて、それぞれの歌声を披露する。

鶴組のリーダーを務めるのは、ホール中の注目を集めるような華やかさと母性的な歌声を持ち合わせるソプラノ歌手の齊藤言子。亀組のリーダーは、関西人特有のユーモアで、ホール中を笑顔の渦に、そして天井を突き抜けるような歌声で客席の心を掴むバリトン歌手の田中勉。お互い昨年もリーダーを務め、コンサートとの合間に繰り広げた夫婦漫才

のような楽しい掛け合いも会場を賑わせた。

今年もザ・シンフォニーホールだからこそ実現できる顔ぶれ

さらにこの歌合戦での注目したいところは、大阪交響楽団の生演奏だ。昨年は、オペラ歌手と息を合わせ、迫力ある歌声と壮大なオーケストラがハーモニーとなり、客席に迫ってくるような圧巻の一面面を作り上げた。人気の歌手が次々と登場し、贅沢なオペラのワンシーンを味わうことができるのは、日本中を探してもなかなかないだろう。クラシック音楽の殿堂として、そしてオペラ歌手や地域に親しまれているザ・シンフォニーホールだからこそ実現できる顔ぶれと企画と言える。

プログラムは、名立たるオペラのアリアの数々や、モーツァルト《コジ・ファン・トゥッテ》より三重唱、ヴェルディ《ファルスタッフ》より



田中 勉(バリトン)
ヴェルディ:「仮面舞踏会」より「レナートのアリア」お前こそ、心を汚すもの」



田中由也(バリトン)
ヴェルディ:「リコレット」より「悪魔め鬼め」



井上敏典(バリトン)
ヴェルディ:「精姫」より「プロヴァンスの海と陸」



西尾岳史(バリトン)
プッチーニ:「エドガール」より「この愛は僕の恥」



小餅谷哲男(テノール)
モニシュコ:「ハルカ」より「風はモミの木を抜けて泣き」



樹 貴志(バリトン)
ジョルダノ:「アンドレア・シェニエ」より「祖国の敵」



二塚直紀(テノール)
プッチーニ:「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」



清原邦仁(テノール)
大谷圭介(バリトン)
湯浅貴斗(バス)
モーツァルト:「コジ・ファン・トゥッテ」より「女の貞操は～素敵なセレーナデを」



祝令和男女混合重唱／森井美貴(ソプラノ)、森 寿美(バリトン)
レハール《メリー・ウィドウ》より「唇は黙して」



12/13
(Fri)

Noel

クリスマス・リサイタル

Interview

クリスマス・キャロルが壮麗に響く。
天性の歌声があなたを優しく包み込む

ザ・シンフォニーホールで開催される至福のクリスマス・コンサート「Noel」の開催が決定。このコンサートで、今もっとも旬の人気歌手のひとりである小林沙羅が典雅な歌声をお送りする。舞台上ではもちろん、オフステージでも凛とした気品を感じさせる美しきソプラノだが、クリスマスには特別の思いがあるという。「子供の頃、クリスマスは家族で過ごしており、一緒にツリーの飾り付けをしたり、クッキーを焼いたりなど、とても大切な時間でした。数年間ドイツで過ごした時期には、クリスマス用に生のもみの木を使うのが印象的でしたが、家に不思議な贈り物が届いたりなど、とても新鮮な経験をしましたので、クリスマスは思い出深い季節です」。

今回プログラムはクリスマス気分満載のラインナップである。ヴァヴィロフ（カッ



©NIPPON COLUMBIA

「プログラムはホールの響きや大きさによって決めています。小さいホールだと言葉が伝わりやすいので歌曲などが向いていると思いますし、逆に豊かな響きをもつ大きなホールだとオペラのアリアなどがいいですね。ザ・シンフォニーホールはバランスのよい響きをもっており、どんな言葉でも遠くまでよく響いてくれますから、とても歌いやすいんです。曲順もとても大切で、言語の違いやカテゴリーで、各曲をブロックごとに分けたりして、聞きやすいように配慮しています」。共演のピアノは、長らくタッグを組み、全幅の信頼を寄せている河野紘子である。「ピアノの音には人柄が表れるように思うのですが、河野さんは人間的にもとても素晴らしい方で、寄り添いながら伴奏してくれるピアニストです。またどんな言語の作品でもオールマイティに弾ける實力をお持ちです」。

「プログラムはホールの響きや大きさによって決めています。小さいホールだと言葉が伝わりやすいので歌曲などが向いていると思いますし、逆に豊かな響きをもつ大きなホールだとオペラのアリアなどがいいですね。ザ・シンフォニーホールはバランスのよい響きをもっており、どんな言葉でも遠くまでよく響いてくれますから、とても歌いやすいんです。曲順もとても大切で、言語の違いやカテゴリーで、各曲をブロックごとに分けたりして、聞きやすいように配慮しています」。共演のピアノは、長らくタッグを組み、全幅の信頼を寄せている河野紘子である。「ピアノの音には人柄が表れるように思うのですが、河野さんは人間的にもとても素晴らしい方で、寄り添いながら伴奏してくれるピアニストです。またどんな言語の作品でもオールマイティに弾ける實力をお持ちです」。

ソプラノ：小林沙羅



©NIPPON COLUMBIA

[ソプラノ] 小林沙羅 [ピアノ] 河野紘子

フランク：天使のパン／シューベルト：アヴェ・マリア／カッ
チーニ：アヴェ・マリア／J.S. バッハ＝グノー：アヴェ・マリア
／クリスマス・メドレー／フンパーディンク：クリスマス／マ
ルクス：マリアの歌／レーガー：マリアの子守歌／モーツァ
ルト：アヴェ・ヴェルム・コルプス／賛美歌 アメイジング・グ
レイス／唱歌 冬の夜 ほか

2019.12/13(金) 7:00PM

全席指定 3,000円 (税別)

※ご購入時期により消費税額が変動しますので、お問合せください。

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール

先行予約：7/25(木) 一般発売：7/28(日)

(取材＆文 伊藤制子)

ザ・シンフォニーホールでは、2014年に大阪フィルとの新春名曲コンサートに出演するなど、これまでも好評を博してきた小林。東京出身だが、このほど大阪芸術大学准教授に就任し、関西との新たな絆も生まれている。「大学で教える仕事は、公開レッスンの形で行っていますが、私自身もとても勉強になり、刺激になりますね。今回のリサイタルは、思いつきクリスマス気分になれるプログラムですので、ご家族とでも、お一人でも、そして恋人と一緒に、クリスマス気分を満喫していただけると嬉しいです」。

12/14
(Sat)

ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート 2019

大・大・大好評!! クリスマス・オルガンが今年も開催!

[オルガン]大木麻理

ヘンデル:オラトリオ「メサイア」HWV56より ハレルヤ/J.S.バッハ:グノー・アヴェ・マリア
/J.S.バッハ:コラール「主よ、人の望みの喜びよ」BWV147/J.S.バッハ:トッカータとフー
ガ 二短調 BWV565/レーガー:クリスマスの夢(きよしこの夜)/クリスマスメドレー:神
の御子は今宵しもーホワイト・クリスマスー赤鼻のトナカイーサンタクロースがやって来た
/C.M.ヴァイデル:オルガン交響曲 第5番 へ短調 op.42-1より トッカータ

2019.12/14(土) 7:00PM ※休憩なし。約60分間のコンサートです。
全席指定 2,000円 (税別) ※ご購入時期により消費税額が変動しますので、お問合せください。

[ご予約・お問合せ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

先行予約:7/25(木) 一般発売:7/28(日)



オルガン・大木麻理

年末の恒例となっ
た大人気のザ・シン
フォニーホールのク
リスマスオルガン
コンサート。今年
は、国内外から注目
を集めている若手

オルガニストの大木麻理が出演する。

東京藝術大学大学院修士課程を修了
後、ドイツに留学し、第3回ブクステフー
デ国際オルガンコンクールで優勝するな
ど、ヨーロッパのコンクールで輝かしい
受賞歴を残した。

ザ・シンフォニーホールの舞台には初
めて登場する。「3732本のパイプの響
きをフルでお届けできればと思っていま
す。また何と言っても噂に聞く、大阪の
お客様の熱いリアクションを今から期待
しています!」と、親しみを込めて語る。
本公演のプログラムには、自身が思い描
く、華やかで幸せに包まれたクリスマ
スの名曲を集めた。

「何をして過ごそうか」「プレゼントは
どうしようか」とか、1年でもいけば自分
以外の誰かのことを想う日かもしれま
せん。このプログラムは私からお客様へ
のプレゼントになれば...と悩みに悩んで
決めたものです。誰もがこの時期に、自
然と口ずさんでしまうクリスマスのメロ
ディー、また「これぞオルガン」という
作品を贅沢に盛り込んでいます」
クリスマスプレゼントの箱を開くよう
に、ワクワクした気持ちで、多彩な響きを
お楽しみください。

(文 金子真由)

12/21
(Sat)

三浦一馬(バンドネオン)東京グランド・ソロイスト in 大阪

三浦一馬率いる最強ソリストたちが大阪上陸!

[バンドネオン]三浦一馬 [ヴァイオリン]石田泰尚
[コントラバス]高橋洋太 [エレキギター]大坪純平 [ピアノ]山田武彦
[パーカッション]石川 智 [ゲスト・チェロ]横坂 源 ほか

ピアソラ:フーガと神秘/アディオス・ソニーノ/フェノスアイレスの冬/ピオレン
タンゴ/天使の死/フェノスアイレスの夏/悪魔のロマンス/ウンデルタンゴ/ル
グラン・タンゴ/コルドバへのオマージュ/バルタリード

2019.12/21(土) 2:00PM

S 6,000円 A 5,000円 (税込)

[ご予約・お問合せ]テレビマンユニオン音楽事業部 03-6418-8617

[主催]テレビマンユニオン/ザ・シンフォニーホール

先行予約:7/25(木) 一般発売:7/28(日)



石田泰尚

横坂 源



三浦一馬



バンドネオンの若き俊才・三浦
一馬の呼びかけで、2017年に
結成された東京グランド・ソロイ
スト(以下TGS)。三浦がザ・シ
ンフォニーホールのクリスマス
に公演を行うのは近年の恒例行
事だが、今年は凝縮したオーケ
ストラと、豪華で贅沢なサウン
ドを目指す彼らの出演が決定
した!

予定曲目は、TGSの十八番でもある
タンゴの革命児・ピアソラの多彩な傑作
の数々。「アディオス・ソニーノ」や「プ
エノスアイレスの四季」から「夏」&「冬」
といった代表作、「コルドバへのオマ
ージュ」「ウンデルタンゴ」などコアファン
好みまで、この作曲家の類い稀な音楽性
を一夜で味わえるのが嬉しい。

今回はまた、ゲストにチェロ界の
ニュースター・横坂源が登場。2010
年に難関ミュンヘン国際コンクールで
第2位に輝き、天才ジャン・ギャンケ
ラスのもとで研鑽を積んだ柔軟で切れ
味鋭い妙技が、TGSとどんな化学反応
を巻き起こすかに大きな期待と注目が
集まる。ピアソラの音楽は、自身のバン
ドネオンを中心とした五重奏の伝説的
な名演を経て、1990年代にチェリス
トのヨーヨー・マが発表した録音によっ
て世界的名声を確立した。今回はバン
ドネオンとチェロ、さらに小型オーケ
ストラと新境地が存分に示されるに違
い!!

(文 渡辺謙太郎)

12/19
(Thu)

古澤巖×ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾのクリスマス

最高峰のプレイヤーたちによる夢の饗宴は
贅沢を極めたクリスマスプレゼント

[ヴァイオリン]古澤巖 [弦楽]ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ
ロベルト・ディ・マリノー:[マリノーコンチェルト第5番(新曲)]/[Limpida~潤いの時~]/
ジョルジェ・エネスク:[ルーマニアン・ラブソディ] ほか ※曲目は変更になる可能性があります。

2019.12/19(木) 7:00PM

S 6,500円 A 5,000円 (税込)

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ]キョードーインフォメーション 0570-200-888

[主催]NHKプラネット/ザ・シンフォニーホール

先行予約:7/19(金) 一般発売:7/20(土)

ヴァイオリン:古澤 巖



ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ



チェロの弓を用いた

豊かな音色と、圧倒的

な超絶技巧。クラシッ

ク、ジャズ、タンゴ、邦楽

と、世界中のあらゆる

音楽に精通している古

澤巖が、今冬も世界最

高峰のベルリン・フィ

ルハーモニー管弦楽団(以下BPO)の名

手たちとクリスマスコンサートを行う!

ヘルベルト・フォン・カラヤン時代か

らBPOに在籍するラウレンティウス・

ディンから構成されるベルリン・フィ

ルハーモニー・ヴィルトゥオーゾは、今年

が創設40周年。名器ストラディヴァリウ

スを用いて紡ぐ彼らの輝かしい音色とア

ンサンブルは、音楽ファンにとって最高

のクリスマスプレゼントになるだろう。

(古澤は今回、ストラディヴァリウスのサ

ン・ロレンツォEXヴィオッティを使用

する)

演出に並ぶのは、エキゾチックで疾走

感にあふれたエネスク「ルーマニアン・ラ

ブソディ」をはじめ彼らの多彩な十八番

の数々。さらに古澤と親交の深いイタリ

アの作曲家ロベルト・ディ・マリノーの作

品を今年も演奏予定だ。クラシックとタ

ンゴやジャズを巧みに組み合わせたコン

チェルトや、古澤&ベルリン・フィルハー

モニー・ヴィルトゥオーゾが今年発表した

最新盤のタイトルでもある「Limpida~潤いの時~」など、美しいメロ

(文 渡辺謙太郎)

1/11
(Sat)

長富彩 ピアノ・リサイタル Vol.4 『超絶、リスト名曲選!』

ママになってザ・シンフォニーホールに再び登場!
高度なテクニックで魅了するオール・リスト・プログラム!

[ピアノ]長富 彩

オール・リスト・プログラム:タランテラ/メフィスト・ワルツ第1番「村の居酒屋での囃り」/スペイン狂詩曲 S.254/ハンガリー狂詩曲/ピアノ・ソナタ ロ短調 ほか

2020.1/11(土) 7:00PM

全席指定:3,000円 (税込)

[ご予約・お問合せ]テレビマンユニオン音楽事業部 03-6418-8617

[主催]テレビマンユニオン/ザ・シンフォニーホール

先行予約:7/25(木) 一般発売:7/28(日)

ピアノ:長富 彩



人気と実力を兼ね備えたピアニ

スト、長富彩が今年もザ・シンフォ

ニーホールでリサイタルを行なう。

過去3回のリサイタルは、いずれ

もひとりの作曲家に焦点を当てた

プログラムであった。そして今回

は、フランツ・リストの作品に挑む。

プログラムには、リストのピアノ

演奏の最も華やかな時代の作品が

並ぶ。まず、リストと言えば《ハン

ガリー狂詩曲》!彼の生まれ育っ

たハンガリーの民族舞曲のエッセ

ンスに満ちあふれた音楽だ。ス

ペインやポルトガルを訪れた時の

印象をもとにした《スペイン狂詩

曲》、ファウストと彼をそそのか

す悪魔メフィストフェレスをドラ

マティックに描いた《メフィスト・ワ

ルツ》、そして《ピアノ・ソナタロ短調》は、

古典派以来のピアノ・ソナタの頂点に君

臨する作品。リストのさまざまな魅力

を満喫できるリサイタルだ。

長富は高校卒業後、リストの祖国ハ

ンガリーへ渡り、リストやバルトークの

優れた研究者としても知られるジョル

ジュ・ナードルのもとで研鑽を積んだ。

彼女にとって、ハンガリー音楽は身体

の一部とも言えるようか。強靱なメカ

ニックとともに、多彩な絵画的に満ちた

これらのリストの作品を、長富はどのよ

うに聴かせてくれるのか。抜群の演奏

(文 道下京子)

©飯島 隆

大植英次スペシャルコンサート2020!!

大植英次 × 「英雄の生涯」

熱きタクトがホールを揺らす!!

2020年1月25日、これまで2度に渡るスペシャル・プログラムでザ・シンフォニーホールを熱狂の渦に叩き込んだ桂冠指揮者・大植英次と大阪フィルハーモニー交響楽団が、三度(みたび)、そのステージに登場する。

『英雄』×『アルプス交響曲』、『シェエラザード』×『春の祭典』と、どれをとってもメインプログラムとなり得る作品を贅沢に配し、音楽を聴く喜びを届け続けてきた彼らが今回選んだのは、ベートーヴェンの交響曲第7番とR. シュトラウスの交響詩『英雄の生涯』。R. シュトラウス没後70周年の2019年、そしてベートーヴェン生誕250年となる2020年。2つのアニバーサ

リー・イヤーに捧げる壮大なオーケストラ作品だ。

『アルプス交響曲』を振り終えた時に訪れた8秒間の静寂。これは奇跡の瞬間だ!と僕は思いました。奇跡というものは起こさうと思っただけのものではありません。オーケストラとお客さまとホールの響きが一体となって初めて生まれるものです。ザ・シンフォニーホールは朝比奈隆先生がずっと大阪フィルの音を創り上げてきたホールですから、先生もあの奇跡を感じる瞬間が何度もあったのだと思います。それをもった時に僕はこのホールでまた大阪フィルの新しい歴史を創って行けることを、とてもうれしく感じました。

第1回のコンサートの終了後、大植英次はそんな風に印象を語ってくれた。

こうした大植の言葉とともに今回の(そしてこれまでの)プログラムを眺めるならば、そこには大阪フィルの伝統への、分けても朝比奈隆その人への敬愛が深く込められていることに気づく。『英雄の生涯』という、大植が得意とする作品の前に置かれたベートーヴェンの交響曲第7番は、晩年の朝比奈隆がこよなく愛した作品である。哀しみを帯びた第2楽章のアレグレットを万感の表情で

演奏する朝比奈の姿を、今も覚えているファンは多いに違いない。ただ大作を並べただけには留まらない、朝比奈と大阪フィルへの敬意がその選曲からは見て取れる。沸き立つようなリズムの喜びの中に、限らない哀感も秘めたベートーヴェンの第7番。自らを英雄になぞらえ、四管編成の巨大な響きの中に雄大な人生を描き切ったR. シュトラウスの『英雄の生涯』。伝統の音楽に新しい生命を吹き込みながら、大植英次と大阪フィルはまたしてもザ・シンフォニーホールを揺るがす熱狂を呼ぶことだろう。彼らがホールに刻む新たな歴史に期待したい。

(文 逢坂聖也)

[指揮]大植英次

[管弦楽]大阪フィルハーモニー交響楽団

ベートーヴェン: 交響曲 第7番 イ長調 op. 92

R. シュトラウス: 交響詩「英雄の生涯」 op. 40, TrV 190

2020.1/25(土) 3:00PM

S 6,500円 A 5,500円 B 4,500円(税別)

※ご購入時期により消費税額が変動しますので、お問合せください。

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール/公益社団法人大阪フィルハーモニー協会

先行予約: 7/25(木) 一般発売: 7/28(日)

前回公演は完売を記録!大好評シリーズ・コンサート

日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール Vol.5

1830

-3つの1830年、
激動の時代を生き抜いた
名曲たち-

メンデルスゾーン
フィンガルの洞窟

ショパン
ピアノ協奏曲 第1番

ベルリオーズ
幻想交響曲

いよいよ開催迫る!コンサートの前に知っておきたい1830年に誕生した3つの名曲

今回のテーマは「1830」。
1830年は「フランス7月革命」
(王政復古で復活したブルボン朝
を再打倒した市民革命)や「ポー
ランド11月蜂起」(ロシア帝国の支
配に対する武装反乱)が起こり、
その後のヨーロッパの政治経済は

ヨーロッパの政治経済は
もちろん、音楽にも大きな
影響を与えた重要な年
日本センチュリー交響楽団と
ザ・シンフォニーホールが強力
タッグを組み、毎回興味深いテ
マに沿って選曲した名曲をお届け
するこの人気シリーズ。2014
年から日本センチュリー交響楽団
の首席指揮者に就任した知性派
の飯森範親らしい好企画だが、早
いもので5回目の開催を迎える。

ヨーロッパの政治経済は
もちろん、音楽にも大きな
影響を与えた重要な年

ピアノ:清水和音



指揮:飯森範親



もちろん、音楽にも大きな影響を
与えた重要な年にあたる。今回は
そんな中で書かれた3つの傑作、
メンデルスゾーンの序曲「フィン
ガルの洞窟」、ショパンのピアノ協
奏曲第1番、ベルリオーズの「幻想交
響曲」をお贈りする。

幕開けを飾る「フィンガルの
洞窟」は、スコットランド・ヘブリ
ディーズ諸島の無人島に実在す
る奇妙な形の洞窟。29年に当地
へ旅したメンデルスゾーンは、こ
の洞窟にインスピレーションを得
て、21小節のスケッチを創作。そ
の後、翌30年に本格的な作曲を開
始し、度重なる改訂を経て完成に
至った。雄弁に歌う管楽器が激し
い嵐や波のうねりを描き、大自然
の脅威に恐れ怯える人間の心を
みごとに表現。後世のワーグナー
らにも影響を与えた、ロマン派を
代表する管弦楽曲だ。

幕開けを飾る「フィンガルの
洞窟」は、スコットランド・ヘブリ
ディーズ諸島の無人島に実在す
る奇妙な形の洞窟。29年に当地
へ旅したメンデルスゾーンは、こ
の洞窟にインスピレーションを得
て、21小節のスケッチを創作。そ
の後、翌30年に本格的な作曲を開
始し、度重なる改訂を経て完成に
至った。雄弁に歌う管楽器が激し
い嵐や波のうねりを描き、大自然
の脅威に恐れ怯える人間の心を
みごとに表現。後世のワーグナー
らにも影響を与えた、ロマン派を
代表する管弦楽曲だ。

美しく郷愁的な名旋律には
秘めた想いと青春の痛みが
込められている

作の基調をなすのは甘美で切な
いメロディの数々。それには彼が
当時置かれていた以下の状況が
関係していると思われる。
前年にピアノリスト・デビューを
飾ったショパンはその頃、同い年
のソプラノ歌手コンスタンツイ
・グワドコフスカに恋をしていた。
作品の初演は作曲者が祖国
を離れてウィーンへ旅立つ直前の
告別演奏会だったが、奥手な彼は
ついに告白できなかったと言われ
る。その美しく郷愁的な名旋律
は、コンスタンツィアへの秘めた
想いと青春の痛みの表れだったの
かもしれない。



ウジェーヌ・ドラクロワが描いた「民衆を導く自由の女神」。フランス7月革命におけるパリ市街戦を題材としている。

今回はそんな名曲を、日本を代
表するピアニスト・清水和音の演
奏で。彼は1983年に日本シ
ョパン協会賞に輝くなど、デビュ

そしてトリのベルリオーズ「幻想交響曲」。パリに出てきたばかりの若き日の作曲者が大女優ハリエット・スミスソンの舞台を観て一目惚れするも、まったく相手にされず、その大失恋を全う楽章の交響曲として描いた壮大な作品だ。恋に深く絶望してアヘンを吸った、豊かな想像力を備えたある芸術家「ベルリオーズ」が、恐ろしい幻覚に襲われるという衝撃的

ベルリオーズの交響曲で物語の描写を行うという、音楽史上初の試みは大成功

間もない頃からこの作曲家のスペシャリストとして名を馳せてきた。今回も完璧なまでの高い技巧と、美しい弱音と、豊かな音楽性とを兼ね備えた秀演を期待しよう。

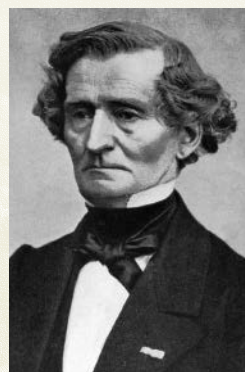


フィンガルの洞窟。六角形の柱状の岩が規則的に連なっているのは、自然によってできたもの。



故郷「ワルシャワ」に建てられたショパンの銅像。

これまででなく結婚したのだった。京交響楽団や山形交響楽団でも、持ち前の斬新なアイデアで瑞々しい新風を吹き込んできた飯森。ロマン派交響曲の扉を開いたこの「幻想」は、そんな彼の情熱と活力にあふれた音楽性にこの上なくふさわしいし、作品表現において要求される豊かな色彩感、オーケストラのパート個々の魅力



エクトル・ベルリオーズ



ハリエット・スミスソン

[指揮]飯森範親 [ピアノ]清水和音
[管弦楽]日本センチュリー交響楽団

メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」 op.26 (1830年)
ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11 (1830年)
ベルリオーズ：幻想交響曲 op.14 (1830年)

2019.8/4(日) 2:00PM

S 5,940円 A 4,860円 B 3,780円 (税込)

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ]センチュリー・チケットサービス 06-6868-0591

[主催]公益財団法人日本センチュリー交響楽団／ザ・シンフォニーホール

発売中

と総合力の高さを最良の形で示すことにもなるだろう。
今年3月の前回公演「ラフマニノフ&サン＝サーンス」2つの第3番は、チケット完売を記録。今回も早々に売切が予想される、関西クラシックファン注目の公演なので、くれぐれもお聴き逃しなく!!

(文 渡辺謙太郎)

日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール Vol.6

ラフマニノフ&シベリウス 2つの第2番

好評
発売中!

不動の人気を誇る2つの第2番

好調が続ける「日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール」シリーズ。「1830」に続き、秋公演の開催が決定。ラフマニノフとシベリウスの中でも特に人気のある2つの第2番をお届けします。雄大な景色を感じさせるカップリングで、大いに盛り上がること必至です!



ピアノ 上原彰子



指揮 飯森範親

[指揮]飯森範親 [ピアノ]上原彰子
[管弦楽]日本センチュリー交響楽団

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18
シベリウス：交響曲 第2番 二長調 op.43

2019.11/3(日・祝) 2:00PM

S 5,500円 A 4,500円 B 3,500円 (税別)

※ご購入時期により消費税額が変動しますので、お問合せください。

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

[お問合せ]センチュリー・チケットサービス
06-6868-0591

[主催]公益財団法人日本センチュリー交響楽団／ザ・シンフォニーホール

Interview

スウィング・ジャズ名曲選!!

SING!
SING!
SING!

スペシャル・ゲスト ヴァイオリン

古澤巖

The Symphony Hall Big Band Vol.14

Music Director 菊池寿人 Sound Producer 石戸谷 斉

「毎年の恒例行事になってきましたね」と笑顔で語る古澤巖。2016年に果たした初共演から数えて、スペシャルゲストとしては4度目の登場となる。

「ピアノとベースとドラムスを除く全員が管楽器で編成されているビッグバンド。その管楽器セクションの整然と構築されたアンサンブルに対して、ヴァイオリンという立ち位置から僕がどのようにコミュニケーションをはかり、化学反応を起こしていくか……。自分にとってサボることのできない(笑)、貴重な機会にもあたるものです」

10月のコンサートテーマは「スウィング・ジャズ名曲選」。ジャズの代名詞ともいえるスウィングという言葉の意味を再認識される一夜となりそう。

「どうすればビートが心地よく感じられるか。そんな願いや思いの中で発生してきたのがスウィングだと思います。かつこいい



The Symphony Hall Big Band

ね!と感じさせる何かがあるビートで表現できたら、あとはそこにあるメロディーがあればいいだけのこと。実はクラシックの世界でも、バロック音楽ならバッハにしてもヴィヴァルディにしても、スウィング・ジャズに通じるような、裏打ちの拍からリズムを食うようにして始まるフレーズは珍しくありません。それがつまりは人間的なビートの感覚なのでしょう」

予定されるプログラムで古澤巖が披露するのは、「スターダスト」や「ハウ・ハイ・ザ・ムーン」をはじめとするスタンダードな演目。彼が親交を得ていたジャズ・ヴァイオリンの名匠、ステファン・グラッペリの演奏でも知られる類のナンバーだ。

「彼はこのジャンルの確立者であると同時に、ヴァイオリンを本来の意味で愛おしい楽器として演奏し、聴き手の耳に届けてくれた唯一無二の人物ですね」

12年ほど前ですが、葉加瀬太郎君の発案で、メニューインとグラッペリの共演盤を自分たちなりに再現するアルバムに取り組んでみました。そこで痛感したのが、ああいう音楽は、もはや技術を超えた領域なんです。譜面を起こしてなぞって見たところでどうにもならないし、頭で考えて出てくるものでもない。自分自身の中

にあるものと一体化させて、本当にナマの、生まれたての音でリアルにフレーズをつないでいって、初めて音楽になる。そんな世界に足を踏み入れなければならない……という思いで、今日まで来てしまったようなものです」

戦前に活躍したビッグバンドの演奏に好んで耳を傾けることが、日常生活でも多いという。

「古い蓄音機から聴こえてくるような音が、今回の共演の場で作り上げられたらいいな、と思います。昔のアーティストが極めた素晴らしい世界への、リスpekトの気持ちもこめて」

発売中

[演奏] The Symphony Hall Big Band

[スペシャル・ゲスト/ヴァイオリン] 古澤 巖

A列車で行こう/シング・シング・シング/スペイン/イン・ザ・ムード/ムーンライト・セレナーデ/茶色の小瓶/スターダスト★/ミュージカル「Two For The Show」より「How High the Moon」★ ほか ★古澤巖 共演曲

2019.10/3(木) 7:00PM

S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円(税別)

※ご購入時期により消費税額が変動しますので、お問合せください。

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] 大阪アートエージェンシー 072-648-3852

[主催] ザ・シンフォニーホール

(取材&文 木幡一誠)

「命」「愛」「心」

♪アキラさんとShionが描く

指揮：宮川彬良

オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ

第126回定期演奏会



Osaka Shion Wind Orchestra

オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ(以下Shion)は、2014年から、アキラさん、こと宮川彬良氏を音楽監督に迎えている。作編曲や指揮はもちろん、クラシックからオリジナル、ポップスまで、幅広い音楽性をもつアキラさんにより、Shionのレパートリーは一挙に広がった。なかでも、アキラさん自身によるオリジナル曲は、あらゆる世代に愛される、新たなShionワールドともいべき世界を繰り広げている。

そんなShionの、第126回定期演奏会は、全曲、アキラさんのオリジナル。もちろん指揮もアキラさん自身。テーマは「命」「愛」「心」となっている。

冒頭の《吹奏楽のためのソナタ「ブラック・ジャック」》は、時折、アニメ音楽と誤解されるが、まったく違う。アキラさん自身が、手塚治虫の漫画『ブラック・ジャック』を読んだで得た感動をもとに、自主的に作曲した完全オリジナルである。全3楽章、「命」をモチーフにした熱い思いがみなぎる生命讃歌である。

アキラさんといえば、父・宮川泰による『宇宙戦艦ヤマト』シリーズの音楽を書き

艦ヤマト』シリーズの音楽を書き継いでいることでも有名だ。今回演奏されるのは、最新リメイク版『宇宙戦艦ヤマト2202』にまつわる音楽。「愛の戦士たち」との副題が付いている作品だが、宮川二代の集大成ともいべき壮大な世界が展開する。

最後を飾るのは、これぞアキラさんの白眉ともいべき名曲。『ネシー・ウィリアムズの『欲望という名の電車』(1947年、ブロードウェイ初演)は、いまでも世界中で上演されつつけている名戯曲だ。日本の舞台では名優・杉村春子、映画ではビビアン・リーの主演で知られている。

そんな名作が、2008年、花柳輔太郎の演出・振付で、舞踏劇化された。原作の舞台ミュージーリングズを、大正時代の日本に移した意欲作だ(バリ公演も大成功している)。この音楽を担当したのがアキラさんで、その吹奏楽版が演奏されるのだ。2011年にShionが初演して大好評を博している。まさに「舞踏」の枠を超えた音楽絵巻で、都会に出てきたひとりの女性が、過去を暴かれ、重圧に押しつぶされていく過程を、主人公の心の不安を軸に、ていねいに描いていく。今回も、強烈な感動を与えられることは確実だ。

アキラさんの音楽には、常に

[指揮]宮川彬良 [吹奏楽]Osaka Shion Wind Orchestra

宮川彬良：吹奏楽のためのソナタ「ブラック・ジャック」／第1楽章「血と、汗と、涙と…」／第2楽章「命」／第3楽章「生きて生きて息る」／宮川彬良、宮川泰：吹奏楽組曲「宇宙戦艦ヤマト2202」への序章／翼～消えゆく命～／白色彗星メインテーマ／大帝スオーダー／果てしなき戦い／宮川彬良：バレエ音楽「欲望という名の電車」から

2019.9/22(日) 2:00PM

S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円 (税込)

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ]Shionチケットセンター 0800-919-5508

[主催]公益社団法人大阪市音楽団

発売中



(文 富樫鉄火)

「命」「愛」「心」があふれている。このような自作オリジナルだけでなく、コンサートを成立させられるひとは、まちがいない。Shionの力強く、それでいて繊細な響きとともに、長く忘れられないコンサートになるだろう。

関西フィル 第5回親子定期演奏会 今年の夏休み、自由研究はこれで決まり!!

「今年の自由研究は何をやろう…」そんなご家族の
想いを一発解決! うれしい研究シート付き!!

[指揮]藤岡幸夫 [オルガン]富田一樹 [管弦楽]関西フィルハーモニー管弦楽団

バッハ:トッカータとフーガ ニ短調 BWV565/モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」 K.492
序曲/ベートーヴェン:交響曲 第5番 ハ短調 「運命」op.67より第1楽章/ドヴォルザーク:交
響曲 第9番 ホ短調「新世界より」 op.95より第2楽章/ブラームス:交響曲 第2番 ニ長調
op.73より第4楽章 ほか

2019.8/3(土) 2:00PM

大人 A 4,320円 B 3,240円

子ども A 2,160円 B 1,620円 (税込) ※子ども4才~中学生まで

※4才以上のお子様からご入場いただけます。

※小さなお子様が静かに鑑賞いただけない場合は、ロビーでのモニター鑑賞を
お願いさせていただく場合がございます。

[ご予約・お問合せ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール/公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団

発売中



指揮: 藤岡幸夫

この夏、クラシック音楽を楽しむ特
別な体験をお子様の「自由研究」にし
ませんか?

夏恒例の関西フィル親子定期演奏
会。今年の曲目は、第20回バッハ国際
コンクールで日本人
初優勝を果たした富田一樹が演奏す
る「トッカータとフーガ ニ短調」をは
じめ、「フィガロの結婚」、「運命」ハ
ンガリー狂詩曲など、この曲、聴いた
ことがある!と感ずる名曲が続々と
披露されます。マエストロ 藤岡幸夫
が音楽の歴史や作曲家、楽器につい
てなど、クラシック音楽の豆知識をわか
りやすく&楽しいトークもまじえて
お届けします。

さらに会場では、「自由研究」
にそのまま使える「研究シート」
をもれなく皆さまにお配りしま
す。迫力ある生のオーケストラ
の演奏を体感すれば、「あの楽器
はなに?」「この曲はなに?」と、
子ども達の知的好奇心もくすぐ
られるはず。公演が終わるころ
には、知性・感性が溢れる「研究
シート」が完成しているかもしれ
ません。

親子でクラシック音楽の世界
にふれる夏休みの大切なひとと
き。楽器それぞれの美しい音色
に目を輝かせる様子や、子ども
たちが真剣にメモを取る様子。
こうした瞬間も「自由研究」と共
に心に残り、大切な思い出とな
ることでしょう。

ライト・シンフォニック コンサート ~大人の贅沢~

川井郁子と大阪交響楽団が初共演!
大切な人と特別なひとときを過ごせるコンサート!

[ヴァイオリン]川井郁子 [指揮]太田 弦

[オーケストラ]大阪交響楽団 [司会]羽川英樹

ロドリゴ(川井郁子編曲):恋のアランフェス~レッド・ヴァイオリン~/モンティ:チャールダーシュ
/ピアソラ:リベルタンゴ/オブリビオン/ビジョルド:エル・チョクロ/川井郁子:赤い月 ほか

2019.8/24(土) 2:00PM

S 5,400円 A 4,320円 (税込)

[ご予約・お問合せ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール/公益社団法人大阪交響楽団

発売中



©Shintaro Shiratori / Sony Music Labels Inc.

映画やフィギュアスケーターへの
楽曲提供のほか、ステージでは和楽器
とのコラボ演奏で注目を集めるなど、
独自のスタイルで幅広く活躍し続け
る川井郁子。彼女の演奏は、とても美
しく情熱的。そんな彼女が今回奏で
るのは、ロドリゴ《恋のアランフェ
ス》、モンティ《チャールダーシュ》、ピ
アソラ《リベルタンゴ》、そして、照ら
される光で姿を変える月を女性に見
立てた《赤い月》など。初共演となる
大阪交響楽団との厚みのあるオーケ
ストラアンサンブルにも注目です。

ロマンチックでいて情熱的な音楽
とムードが高まる、大人の贅沢が溢
れんばかりに詰まったコンサート。
きつと大切な人と一緒に、ラグジュア
リーなひとときを楽しむことができ
るはずです。是非足をお運びくださ
い。

おしゃれをして美味しい食事を楽し
んだり、絶景を見にドライブに出か
けたり:日常の中で、贅沢を味わえ
る優雅な時間は、大人の心を満たし
ます。さて、次の週末はどうしようか
…。そんな、大人の贅沢を求める方
へ、ザ・シンフォニーホールが提案す
るのが、このライト・シンフォニック
コンサート。2017年のシリーズ開
始から好評を博しています。

今回は、唯一無二のヴァイオリニ
ストとして人気・実力を兼ねそろえて
いる川井郁子が登場。まるでひと夏の
恋に落ちるような魅惑的な演奏をお
届けします。

第九と堀江トリオのトリプル協奏曲 真夏の夜のベートーヴェン

堀江父も参加！3兄弟妹が奏でるコンチェルト。
真夏の夜をさらに熱くさせるコンサートが実現！

発売中

[指揮] 守山俊吾 [ピアノ] 堀江詩葉 [ヴァイオリン] 堀江恵太
[チェロ] 堀江牧生 [ゲスト・コンサートマスター] ギオルギ・バブアゼ
[オーケストラ] シンフォニア・アルシスOSAKA [合唱] 真夏の夜の第九合唱団
[司会] 堀江政生(朝日放送テレビアナウンサー) ほか

ベートーヴェン:《コリオラン》序曲 八短調 op.62/ピアノ・ヴァイオリンとチェロのための三重協奏曲 八長調 op.56/交響曲第9番 二短調 op.125 [合唱付き]

2019.8/26(月) 7:00PM ※6:40PMより堀江政生によるプレトーク
全席自由 4,000円(税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] ミュージック・アート・ステーション 06-6836-7067 [主催] 国際交流協会



指揮 守山俊吾

ヴァイオリン 堀江恵太 チェロ 堀江牧生 ピアノ 堀江詩葉

ベートーヴェンの大変珍しいコンチェルト「ピアノ、ヴァイオリンとチェロのための三重協奏曲」に吹田出身の3兄弟妹「堀江トリオ」が挑む。長男のチェロ・堀江牧生は9歳のときにザ・シンフォニーホールに登場して以来、ドヴォルザークの協奏曲などを演奏してきたが、3人での協奏曲は初チャレンジ。それぞれに、モスクワやウィーンに留学し研鑽を積んできている彼らだが、「アットホームに、本格的に」をコンセプトに、これまでのソロでの活動に加えトリオとしても始動、各地で室内楽の演奏会を開いている。「この珍しい名曲を世界的にも珍しい3兄弟妹で演奏することに価値がある」「長年、この企画を温めてきた指揮者の守山俊吾の想いは熱い。

次男・恵太がかつて師事した関西フィルコンサートマスター、ギオルギ・バブアゼがゲストコンサートマスターに駆けつけるなど、微笑ましい師弟愛も演奏に温かい彩りを添える。

後半は、ご存知第九。個性的なソリストと、守山の想いを意気に感じた合唱団がシンフォニア・アルシスOSAKAのメンバーと共に、夏の夜をさらに熱くする！

詳しい話は、当日、18時40分からのプレトークで、ゆっくり喋らせていただきます!!

(文 堀江政生)

尾高忠明の堂々たる復活に期待が高まる、ブラームス・チクルス

尾高忠明×大阪フィルハーモニー交響楽団 〈ブラームス・チクルス〉-ロマン派の豊穡-

[指揮] 尾高忠明 [独唱アルト] 清水華澄★Ⅱのみ出演
[合唱] 大阪フィルハーモニー合唱団
[管弦楽] 大阪フィルハーモニー交響楽団

2019.5/11(土) 2:00PM

終了 I

ハイドンの主題による変奏曲 op.56a/埋葬の歌 op.13/交響曲第1番 八短調 op.68

2019.9/4(水) 7:00PM

発売中 III

悲劇的序曲 op.81/哀悼の歌 op.82/交響曲 第3番へ長調 op.90

2019.10/2(水) 7:00PM

発売中 II

※Ⅱの日程が当初より変更になりました
アルト・ラプソディー op.53★/運命の歌 op.54
交響曲 第2番 二短調 op.73

2019.11/20(水) 7:00PM

IV

大学祝典序曲 op.80/運命の女神の歌 op.89/交響曲 第4番 短調 op.98

先行予約:7/25(木) 一般発売:7/31(水)

※大阪フィル・チケットセンター、他PGでは7/30(火)一般発売

各 A 6,000円 B 4,500円 C 3,000円(税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

[主催] 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会/

ザ・シンフォニーホール



指揮 尾高忠明

大阪フィルハーモニー交響楽団&合唱団

©飯島隆

©Martin Richardson

尾高忠明と大阪フィルによる全4回にわたるブラームス・チクルス。去る5月11日の「I」では、しなやかさと重厚感を兼ねそろえた、エネルギーに満ちた演奏を会場に焼き付けた。今回は、尾高の病氣療養による活動休止期間を経た、9月から再スタートする。大阪フィル合唱団との共演で贈る秀麗な合唱作品と共に、傑作交響曲を次々に演奏。ブラームスの真髄を鮮やかに描き出す。

その深みのある音楽を理解するためには、技術だけでなく人生の酸いも甘いも噛み分けた経験が必要と言われるブラームス。病に見事打ち勝った尾高と老舗大阪フィルによるこのチクルスは、今秋を代表する名演としてファンに長らく語り継がれるに違いない!!

チョン・キョンファ ヴァイオリン リサイタル 2019

カリスマ ヴァイオリニストが2年半ぶりに降臨！
圧倒的`キョンファ節`を届ける。

[ヴァイオリン] **チョン・キョンファ** [ピアノ] **ソン・ミンス**

オール プラームス プログラム: ソナタ 第1番 ト長調 op.78「雨の歌」/ソナタ 第2番 イ長調 op.100/ソナタ 第3番 二短調 op.108

2019.10/4(金) 7:00PM

S 10,000円 A 7,000円 B 5,000円 (税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] エス・ビー・エース 06-6204-0412

[主催] エス・ビー・エース/ザ・シンフォニーホール

発売中



ヴァイオリン・チョン・キョンファ

ヴァイオリン界を代表するミュージシャンが、二年半ぶりにザ・シンフォニーホールに降臨！高いテクニックに裏打ちされた情熱的な演奏で、幾多の聴衆を魅了してきたチョン・キョンファ。名高い音楽一族のひとりとして、これまでもソロ、アンサンブルなどではしばしば来日しており、昨年には宮崎国際音楽祭に参加するなど、日本ではおなじみの奏者だが、その演奏はまさに圧倒的といえるオーラに包まれている。カリスマ性のある奏者が少なくなってしまう現代にあつて、ホールの空気をもつ彼女は、まさに唯一無二の奏者といってもよい。

前回の公演ではオール・バッハ・プログラムを披露し、その琢磨された劇的演奏を楽しませてくれたが、今回はすでにディスクもリリースしているブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲というプログラム。濃密なロマン派の感性が際立つ傑作ぞろいの三曲のソナタが一挙演奏されるから楽しみである。ドラマ性に富み、奔放なスタイルが持ち味のチョンの魅力を味わうには、うってつけのプログラムだといえよう。

チョンはダイナミックな表現力はもちろんのこと、リリカルな寂寥感漂うブラームスらしい歌心にも長けているので、たとえばソナタ第三番二短調のアダージョなど美しい緩徐楽章にもぜひ注目したい。

(文 伊藤制子)

シャンソン・セレクション 2019

今年も選りすぐりのベテラン・シャンソニエたちが
ザ・シンフォニーホールに集結する！

[出演] 峰 大介/湯井一葉/条 顕/福井晶子/神奈あい/千城 恵桐 さと実/草笛雅子/森岡令子/豪 佑樹/末広真樹子
松井江里子/山口れい子/萩 知子

2019.10/29(火) 6:00PM

全席自由 6,000円 (税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] エス・ビー・エース 06-6204-0412

[主催] エス・ビー・エース/ザ・シンフォニーホール

先行予約: 7/25(木) 一般発売: 7/28(日)



峰 大介

湯井一葉

条 顕

2017、18年に続いて、ザ・シンフォニーホールで3回目の開催を迎えるシャンソン・セレクション。今年は、総勢14人の歌手たちが集結する。懐かしさを感じる曲から、ドラマチックな曲まで、実力派たちの多彩な歌声を堪能しに、毎回、たくさんのシャンソン・ファンがザ・シンフォニーホールに足を運ぶ。

出演するのは、デビューから45年以上、このコンサートでは毎回、大トリを務めるシャンソン界の雄、峰大介。大阪市民表彰(文化功労)にも輝やき、艶やかで豊潤な美声で、つねに人々を魅了し続けている。今年もシャンソニエたちをリードする歌唱に注目だ。

また、峰と同じく連続出演を果たす条 顕。現在は後進の育成指導にも注力しているベテランが、ステージを盛り上げていく。

さらに、このコンサートには、元タカラジェンヌも多数出演する。毎年、ソロリサイタルを重ねている実力者の湯井一葉をはじめ、2年連続で出演を果たす神奈あい、初参加となる千城 恵、桐さと実、草笛雅子、森岡令子らが持ち前の歌唱力・パフォーマンスで華やかに届けてくれるので、往年のファンも楽しむことができる。

今年も強力なバックバンドを従えて、お客様の心の琴線に触れる名曲の数々が繰り広げられるので、ぜひ注目をしてほしい。

プロジェクションマッピング×パイプオルガン

超絶のスター・ウォーズ

この夏も、パイプオルガンが
スゴ過ぎる!!

REBORN!!

この夏も完売必至! 音と光の“超絶”な融合に大興奮!

スゴ過ぎる! **1**

荘厳さを感じるだけじゃない! 多彩な音色でパイプオルガンの魅力を発見!

スゴ過ぎる! **2**

ホールが前方の大型スクリーン変わり、煌びやかな映像を次々に映し出す!

スゴ過ぎる! **3**

まるでアトラクション! お客様みんなで大ヒット映画音楽の世界へ!

PROGRAM

「インディ・ジョーンズ」より レイダース・マーチ
「ハリー・ポッター」より メドレー ★
プロローグ～ハリーの不思議な世界～ヘドウィグのテーマ
「E.T.」より フライング・テーマ
「ジョーズ」より メイン・タイトル
「ジュラシック・パーク」より テーマ ★
「スター・ウォーズ」より メドレー ★
メイン・タイトル～帝国のマーチ～レイア姫のテーマ～
王座の間とフィナーレ

「バック・トゥ・ザ・フューチャー」より テーマ ★
「パイレーツ・オブ・カリビアン」より メドレー ★

★＝プロジェクションマッピング付き

発売中

[オルガン] 石丸由佳

2019.8/24(土) 7:00PM

全席指定 2,700円 (税込)

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール

※4歳以上のお子様からご入場可能です。※休憩なし。約60分間のコンサートです。

日本中どここのホールでも味わえない迫力満点のプロジェクションマッピングとファンタジックなパイプオルガンの演奏で、シリーズ開始から人気を博す「超絶のスター・ウォーズ」。今やホールの風物詩のひとつとして注目度が高く、毎回完売を記録。今夏開催されるコンサートにも期待の声が集まっています。

タイトルに冠している「超絶」の名のとおり、毎回、コンサートを楽しんだお客様からは「とにかくスゴかった!」という声ばかりが届きます。その「スゴ過ぎる」ポイントとは――。

「スター・ウォーズ」をはじめ「ハリー・ポッター」、「バック・トゥ・ザ・フューチャー」などの大ヒット映画のシーンを連想させる映像が次々に映し出されます。煌びやかで、スリリングな映像は、大興奮すること間違いなしです! さらに、オルガニスト石丸由佳が演奏する多彩過ぎるパイプオルガンの音との融合によって、ここぞしか体感できない、唯一無二の感動があなたを待っています。

コンサートの幕開けから最後まで、感動と興奮が止まらない、めくるめくファンタジックな世界。是非ファミリーで遊びに来てください!